

を開催できたことは、本当に良かっ してきたこのタイミングで国際学会 化も海外の人を受け入れるのに成熟

うことで、

日本人の発表者の 今回は日本での開催と

いるセ

ションでは2人の座長のうち1人

ようです。

げた印象です。そして町も住民も文

り当てられました。初めてIPSに

口演に対し5分間の議論の時間が割

参加された先生方は、

少し驚かれ

はじめに

激変した町です。もともと、 変ですが、より金沢らしく変貌を遂 ども、比較的地味なイメージでした。 を再発見し育てていただき、 客の方が、金沢の文化の良いところ 新幹線が開通したことにより、 地方都市で昔からの文化はあるけれ が延伸開業してから観光客が増え、 金沢は、2015年に北陸新幹線 ・北陸の 言葉は 観光

と2つの学会が、観光客でにぎわう初夏の金沢で開催されました。

石川県金沢市 真司 (金沢大学 臨床教授)

ぶり4回目であると同時に、

松本先

生がIPSのPresidentになって初

めて迎えるIPSでもありました。

08年に奈良で開催されて以来10

した。

今回は、

日本での開催が20

てIPSの President に選出されま

大学の松本長太先生が日本人で初

おおくぼ眼科クリニック 院長 大久保

PSの特徴

した。

いけないと、

大きなプレッシャー

ホスピタリティーを提供しなくては

また、大変評判の良かった奈良の

Sのイメージがあるので、

最高

徴です。毎回、多少は異なります が長くとってあるのもこの学会の特 堂に会し、一つの会場でアットホー 今回もポスター発表では、 て議論を行なうことです。討論時 面から研究を行なっているPhDが 視野と画像に関わるOphthalmologist ムな雰囲気の下で十分に時間をとっ 心理物理学など視野の基礎的 PS最大の特徴は、 臨床 3分間 面 か 間

たのではないかと思います。 前回のBusiness Meetingで、 近畿

者にとっては精神的な支えになった 先生方にとっては貴重な経験となっ のではないでしょうか。また、若い は必ず日本人が割り当てられ、 たのではないかと思います。 発表

子を手に活発な議論が行なわれてい 間には、会場の外でコーヒーとお菓 コーナーを設置されました。休憩時 会場のすぐ外にお菓子とコーヒーの ら聴講できるのが特徴であるとして、 の学会は常に頭をすっきりさせなが また、会長の岩瀬愛子先生が、こ



ポスター会場で熱い議論が

の特徴です。 Social Eventsが企画されることが多 観光や参加者の親睦を深めるための く、充実したSocial EventsもIPS の場合、会期中の講演のない時間に 海外の比較的小さな専門的な学会

学会のトピックス

でき、勉強になりました。反響も大 演が終わるか終わらないかのうちに、 きく、特別講演にもかかわらず、講 ましたが、今回まとめて聞くことが の有用性をIPSでも発表されてい す。Wall先生は、以前からサイズV を最も強調されていたように思いま の再現性のよさを含めた有用性の話 Ⅲが用いられていますが、サイズV で現在通常の静的視野計ではサイズ についてのご講演でしたが、その中 といタイトルで講演されました。タ のではと考えさせられました。 標をはじめ、症例や疾患や病期によ たのは、この学会ならではと感じま マイクの前に質問者の列ができてい イトル通り、視野計の過去から将来 "Perimetry:Past, Present and Future" は、Iowa大学のMichael Wall先生が ていくと、より多くのことがわかる っていろいろ視標サイズを使い分け した。個人的には、さらに小さい視 今回、特別講演であるIPS Lecture

従来のもう1つの特別講演である

松本長太先生という4人の素晴らし 切ってAulhorn Educational Lectureと 容をご講演いただきました。 Heijl先生、Balwantray Chauhan先生 久先生と岩瀬先生が決断され、思い Presidentの松本先生、会長の杉山和 を取り入れたい」という希望もあり もってもらいたいので教育的な講演 生の「若い人にもっと視野に興味を 最後の弟子であるUlrich Schiefer先 Aulhorn Lectureは、Aulhorn先生の い先生に、最先端でかつ教育的な内 して、Schiefer先生をはじめAnders

パクトがありました(準備の段階で ピアノを弾きながら、Aulhorn 先生 でもIPSに参加する価値があった 的な講演を聞くことができたのは、 目が点になっていました)。 岩瀬先生と宇田川さち子事務局長の の紹介をされたのは、かなりのイン ても、Schiefer先生が講演の冒頭で のではないかと思います。それにし 本当に素晴らしいことで、これだけ 教科書でよく目にする先生の教育

JPSの理事、評議員、 演題は募集せず、すべてIPSで演 題を募集しました。演題を出してい 上げていました。今回はJPSでは そのうち37題が出され、学会を盛り ただいた先生方、ご指導いただいた 日本開催ということもあり日本から 般演題は63題でしたが、今回は 会員の皆さ

> し上げます。 まに、この場をお借りして御礼を申

優秀演題セッション IPS JPS

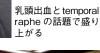
S優秀演題」として選出して、最先 PSでは、前述のとおり、一般ロ ミナーも素晴らしい内容でした。J ことができました。 端の話題を日本語で大いに議論する をプログラム委員会で「IPS JP は募集しませんでしたが、IPSに 視野の本当の基本から応用までを初 日本から出された演題の中から5題 シンポジウム、JPSコーチングセ ナーを行ないました。それに加え、 て学んでもらえる拡大版の教育セミ 心者からベテランの方まで、まとめ JPSのほうは、特別企画として、

Social Events 金沢らしさにこだわった

IPSの魅力だと思います。 Sの常連メンバーも初参加の人も楽 と非常に近い距離で交流できるのも 規模の学会ですので、著名な先生方 き、寿司などの料理とお酒で、IP 石川県輪島市の御陣乗太鼓で幕が開 の夕方に、Welcome Partyを金沢城 しく交流することができました。小 公園内の五十間長屋で開催しました。 今回も学会初日(口演開始の前日)

Welcome Party







太鼓をたたく松本長太先生と新家眞先生(さすが金沢出身、慣れた手つきで)



Dinner Party

「つば甚」にて、左側手前より吉冨健志先生、可児一孝先生、吉川啓司先 生、中野匡先生、右側手前より山崎芳夫先生、鈴村弘隆先生、福地健郎 先生、私

ご指導いただきながら体験すること ができ、皆さんストレスを発散でき

たのではないでしょうか。

いただきました。太鼓は芸妓さんに

である金沢おどりと太鼓を披露して 金沢芸妓の皆さんに金沢の伝統芸能 煮などの加賀料理をいただきながら、

Conference Tour



兼六園を散策

た、

回目からすべてのIPSに出席さ

終了しました。 で、大きな盛り上がりを見せて無 口仁一先生、土屋俊輔先生の名司 クイズを交えたパフォーマンスを ッパ、岩瀬先生がピーチ姫に扮して リオ(スギヤマリオ)、松本先生が ます。日本チームは、 スを披露することが恒例となっ に上がり、 人全員で歌いました。金沢大学の (?) であるClosing Banquetが開催 「上を向いて歩こう」 国別に参加者がステー 母国の歌やパフォー 杉山先生が を日・

おわりに

学会を満喫することができました。 のスタッフの頑張りで、 能訓練士さんを中心とした金沢大学 はじめとするJPSのメンバーと視 山先生、 今回のBusiness Meetingで 岩瀬先生、 素晴らし 松本先生を

うで、 で兼六園やひがし茶屋街を散策しま ん(通訳案内士)の評判が良かっ 3日目の午後は、Conference Tour 金沢の観光地としての進化 英語の話せるプロのガイドさ たよ

獲得している金沢で一番歴史のある 2日目の夜は、ミシュランの星を

「つば甚」で鯛の唐蒸しや治部

スギヤマリオ登場

最終日はIPSのメインイ

ベ

7 7

感じられました。 Closing Banquet®

Closing Banquet



前列左より、中野匡先生、私、増田洋一郎先生、小川俊平先生 後列左より、篠田啓先生、東出朋巳先生、杉山和久先生、宇田川さち子事務局長、 国松志保先生、福地健郎先生、山下高明先生



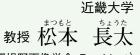
前列左より、Dannheim先生の奥様、Wall先生御夫妻、岩瀬愛子先生 後列左より、Dannheim先生、山本哲也先生、新家眞先生、Aung Tin先生



ー 最後に日本人全員で「上を向いて歩こう」を熱唱

スギヤマリオ登場! クッパとピーチ姫と ともに

第23回国際視野画像学会 10年ぶり日本開催を終えて



(国際視野画像学会 President) 日本視野学会理事長

このたび金沢で開催されまし

た国際視

PS)合同学会は成功裏に終えることができました。何年も前から入念に準備をしてこられた2018年度-PSの学会長である杉山和久先生、岩瀬愛子先生、気保真司先生、両学会の事務局長を務められた宇田川さち子氏、本当にお疲れさまでした。伝統ある金沢の地でこのような素晴らしい合同学会を開催できたことに関係者の皆さまに深く御礼を申し上げます。

FSは礼野と画像を量を並ってある。 で触れ合うことのできる絶好の機会です。 生方の研究に対するポリシーや人生観に 生方の研究に対するポリシーや人生観に 生方の研究に対するポリシーや人生観に からない個々の先 無れることは、皆さま方の将来の眼科医、 触れることは、皆さま方の将来の眼科医、 かっている各国の著名な先生方と、人としれている各国の著名な先生方と、 かったでは分からない個々の先 に対するポリシーや人生観に かっている各国の著名な先生方と、人としれている各国の著名な先生方と、 からない個々の先 誇りに思います。よれている可児一孝先生が名誉会員にれている可児一孝先生が名誉会員にれている可児一孝先生が名誉会員にれている可児一孝先生が名誉会員に

本学会で視野と画像に興味を持た

より発展することを祈念しておりまれをきっかけに、IPSとJPSが上げていただければと思います。こ上がていただければと思います。こいなって、次回からのIPSも盛りれた方には、ぜひIPSのメンバー